

党 要 望 に 対 す る 回 答 書

回答部局課名（学校教育部 指導課）

政 党 名	自民党川口市議会議員団
表 題	教育対策
要 望 番 号	4. 特別支援学校、特別支援学級の充実
要 望 内 容	市内に在住する肢体不自由および視覚障害者の児童生徒が通える特別支援学校（盲学校）の新設を目指すこと。また、市内小中学校の特別支援学級拠点校の目標値（市内小中学校の50%）を早期に達成し、さらに子どもの健やかな成長のための環境を整備すること。
回 答	本市に、肢体不自由および本県に1校しかない視覚障害者の児童生徒が通える特別支援学校（盲学校）が設置されますことは、通学における利便性が増すとともに保護者の負担軽減にもつながる取組と認識しております。 県立特別支援学校の設置を所管する県教育委員会に対して、県南部地域への設置を引き続き強く働きかけて参るとともに、本市といたしましては、児童生徒数の推移、通学距離、転用可能な教室数などを考慮し適正配置を目指すとともに、市内小中学校の特別支援学級拠点校の目標値を早期に達成させて参る所存でございます。 さらに特別支援学級等の充実につきましては、令和2年度より、新たに南平地区の小学校1校、中学校1校に特別支援学級を新設できるよう、現在、

執り進めているところでございます。

これにより、市内特別支援学級は、直近5年間に9校38学級を新たに設置することとなります。今後も特別支援教育の一層の充実が図れますよう、積極的かつ計画的に進めて参りたいと存じます。